

現代生活学部人間福祉学科の平成 30 年度以降の学生募集停止について

本年 10 月 28 日開催の本学院理事会において、人間福祉学科の平成 30 年度以降の学生募集停止を決定致しましたので、ここにお知らせ致します。

人間福祉学科は、子どもから高齢者まで共に生きる社会に貢献する心を持った学生を育てるべく平成 11 年（1999 年）4 月に人文学部の 1 学科として誕生致しました。人間福祉学科は、社会福祉士を養成する社会福祉専攻、介護福祉士を養成する介護福祉専攻の 2 つの専攻からなっておりましたが、平成 21 年からは専攻制を取りやめ、更に、平成 22 年からは現代生活学部の開設と同時に、現代生活学部の中の 1 学科として展開して現在に至っております。この中で教育体制の再構築、地域と連携した実践的授業の展開、社会福祉士の合格率を上げるための対策講座の開設など、諸種の対応策を実施してまいりましたが社会状況の影響もあり、今後学科としての存続が難しいと判断致しました。人間福祉学科の誕生から昨年度までの 17 年間で 858 名の卒業生を輩出してまいりました。これまで、人間福祉学科にご支援、ご協力を賜りました関係者の皆様方には、深くお礼を申し上げます。

なお、来年 4 月から人間福祉学科で学ぶ平成 29 年度入学生を含め、在学生に対しては全員が卒業するまでの間、人間福祉学科での教育についてはこれまで同様全力を尽くす所存ですので、ご安心頂きますようお願い致します。

最後になりますが、本学は平成 30 年度から 2 学部（現代生活学部・人間栄養学部）5 学科（現代家政学科・生活デザイン学科・食物学科・児童学科・人間栄養学科）に改組する予定になっております。人間福祉学科がこれまで培ってきた社会福祉の価値と必要性については、今後も本学の学部学科の教育課程の中に位置づけてまいりますので、これからも本学へのご支援、ご指導を賜りますよう、よろしくようお願い申し上げます。

平成 28 年 12 月 21 日

東京家政学院大学 学長 廣江 彰